

持続可能な育児環境をつくるために

リサーチの背景

かねてより、政府や自治体は児童手当などで子育て支援を推進してきた。その一方で、2016年に匿名ブログにおいて保育園の入園選考に落ちた女性の悲痛な叫びが大きな反響を呼び、未だ解決されない社会問題となっている。「安心・安全に子供を育てたい」という思いをもつ一児の父として、持続可能な育児環境はどのように形作ることができるか考える。

作成者: T. K.

レポートに関する
お問い合わせ:
03-5542-5300
info@sfinder.com

安心・安全な子育てを叶えるために...



幼児教育・保育の無償化の限界

2019年10月から「幼児教育・保育の無償化」がスタートした。この制度は一見、幼児保育料の全額が無償になるという印象を与えるかもしれない。しかし実際は、補助の上限金額が設定されており、かつ0~2歳の子供は住民税非課税世帯のみが対象となる。

一方で、2歳以下の幼児を育てる親のニーズは非常に高く、また、女性の社会進出を妨げうる待機児童問題も深刻である。保育料無償化の対象が限られてしまうのは、子育て環境の抜本的な課題解決には至らないといえるだろう。

育児休業延長の良否

2017年に「改正育児・介護休業法」が施行され、子供が1歳の時点で保育所に入れない事情があれば、子供が2歳になるまでの育児休業の延長が可能となった。

しかし、育児休業の期間の延長は、必ずしも育児後の職場復帰を促進しない。育児休業を取得するためには、保育所の落選通知を提出し勤め先に申請をすることが必要だ。一方で、産まれたばかりの子供をすぐに保育所等に預けたくないという親の心情があり、敢えて倍率の高い保育園に申し込む「落選狙い」が起きている。これにより、本当に入園を希望する子供の入園と親の職場復帰を妨げているケースがあるという。

保育所等利用率は増加傾向

(保育所等待機児童数及び保育所等利用率の推移)



(出典: 厚生労働省, 2019)

女性の社会進出=男性の家庭進出

厚生労働省は2019年9月6日、2019年4月1日時点での保育所等の定員や待機児童の状況、および「子育て安心プラン」の1年目の実績と今後3年間の見込みを公表した。待機児童数の前年度比は3,123人減の1万6,772人と、調査開始以来過去最少となった。しかし、待機児童の問題は女性社会進出を妨げることも事実である。女性の社会進出を促進するには、女性だけでなく家族の支援、すなわち「女性の社会進出=男性の家庭進出」も重要である。仕事と育児の両立のためには、女性だけでなく家庭・企業・自治体全ての協力が必要不可欠であろう。

待機児童解消に向けた今後の対策

2017年度末には待機児童をゼロにすること(待機児童解消加速化プラン)を目標にしていた。しかしながら、現在も待機児童が減らない状況となっていることから、2018年以降は「子育て安心プラン」という6つの支援パッケージに取り組み、2020年までの3年間で全国の待機児童を解消する方針を立てている。

6つの支援パッケージ

- ① 保育の受け皿の拡大 (都市部対策や既存施設活用、多様な保育の推進を行う)
- ② 保育の受け皿拡大を支える「保育人材確保」(処遇改善や業務負担減などの支援、保育補助者の育成を行う)
- ③ 保護者への「寄り添う支援」の普及促進 (更なる市区町村による保護者支援を確保する)
- ④ 保育の受け皿拡大と車の両輪の「保育の質の確保」(認可外保育施設を中心とした保育の質を確保する)
- ⑤ 持続可能な保育制度の確立 (保育実施に必要な安定財源を確保する)
- ⑥ 保育と連携した「働き方改革」(男性による育児の促進や育児休業制度の在り方の検討などを行う)

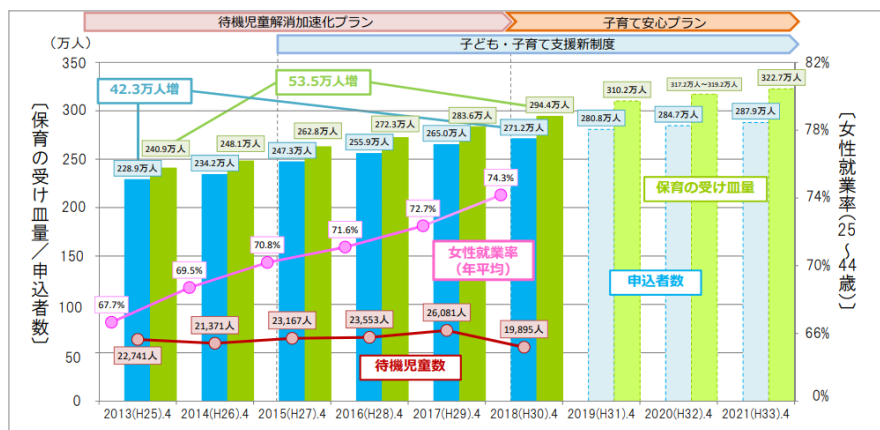
(出典:厚生労働省)

待機児童解消に向けた取組状況について

【保育の受け皿拡大の状況】

◆ 市区町村と企業主導型保育事業における保育の受け皿拡大を合わせると、2013年度から2017年度末までの5年間の合計は、約53.5万人分。待機児童解消加速化プランの政府目標50万人分を達成。

◆ 子育て安心プランによる保育の受け皿拡大量は、2018年度から2020年度末までの3年間で約29.3万人分拡大見込み。



(出典:厚生労働省)

参照・引用資料

- 首相官邸ホームページ (<http://www.kantei.go.jp/>)
- 厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)
- リセマム、「待機児童数、過去最少の1万6,772人…3年間で約29.7万人分拡大も」 <https://resemom.jp/article/2019/09/06/52354.html>
- ボーダレス・ジャパン、「女性の社会進出＝男性の家庭進出。それを実現するカギはどこにある？」 https://www.borderless-japan.com/members/w_advance/14641/
- マネージン、「育児休業「2年まで延長したい」55.6%、落選狙いによる延長は「ルールのように問題あり」」 <https://moneyzine.jp/article/detail/215964>
- はいチーズ！ clip、「保育料無償化(幼児教育無償化)が2019年10月からスタート！」 <https://clip.8122.jp/788/>
- 保育のお仕事レポート、「【2019年最新版】知っておきたい待機児童問題の現状～原因と対策～」 <https://hoiku-shigoto.com/report/archives/16315/>

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。

本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。株式会社サティスファクトリーは、本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。

また、本件に関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。